

社長のコラム

10月で、当社の21年度が終了しました。

荒波の中、売上は1億円近く落ち込みましたが(10台位の運送会社が無くなった勘定)、

皆さんのおかげで何とか目的地(黒字決算)へたどり着くことが出来ました。

皆さんの協力がなければ、乗り切ることが出来ませんでした。感謝いたします。

ありがとうございます。

久しぶりに舞い込んできた朗報を。

来年2月からの任意保険の料率が、今年の51%から、最大の70%となります。

年間の経費の削減額は、700万円超となります。

私が当社に関わりだした平成13年頃は、確か15%位の割増だったと思いますので隔世の感があります。

皆さんに自覚はないのですが、当社の(=皆さんの)品質を示す1つの数字としてすごい進歩だと思います。

他にも多くのことで、皆さんが進歩している証だと思います。自信を持ってください。

ただ、免責分の支払いは800万円(1人当り3万円)を超えて前年を上回っています。

自社の修理代も合わせると、随分「もったいない」をしておりますので、還元できるように…。

さて、この21年度ですが、環境がまったく読めません。

高速道路の無料化・軽油の暫定税率の見直し・原油価格の不安定等々。

追究すると、当社にメリットは少ないようです。

ただ、運送業をガス・水道・電気と同じようなインフラと考えれば、

若干の落込みはあっても極端な落込みはありません。

あとは、シェアの問題です。機を見て一気に攻められるよう準備しておいてください。

不沈艦「大成丸」の仕上げ段階です。

最後に、一度掲示をしておりました外部資料の「朝礼訓話」で

私も皆さんも運がよい を許可を得て転載します。

今一度、精読をお願いします。



皆さんに質問します。この中で「自分は運がよいほうだ」と思う人は手を挙げてください。

はい、ありがとうございます。手を挙げなかったからといって、皆さんを運のよくない人たちだとは私は思っていません。私は、皆さんが我が社に入社し、私たちの仲間になり、一緒に仕事をしているだけで、運がいいと思っています。

さて、経営の神様といわれた松下幸之助氏は、入社試験を受けた人に次のような質問をしたそうです。

「今までの人生を振り返ってみて、自分は運がいいほうだと思いますか」

もちろん「運がよいほうだ」と答えた学生を合格にしたそうです。運の悪い人より、運のよい人が会社に入ったほうがいいですね。

【手が挙げた場合】

先ほど、「運がよいほうだ」と手を挙げてくれた人の運に我が社の社運を託すことにしましょう。

【手が挙がらなかった場合】

手を挙げてくれた運のよい人がいれば、我が社の社運を託そうと思っていたのですが、残念です。

松下幸之助氏は、人の持つ運に社運を託したわけではありません。「運がよいほうだと答えた人は謙虚に周りの人に感謝する気持ちが強いのではないか。できれば、そういう人を採用したい」と考えての質問だったそうです。

私は、運がよいほうか、悪いほうかと聞かれたら、普通「運はよいほうだ」と答えると思っていました。しかし、最近では自分のことを運が悪いと思う人が増えているようです。

いずれにしても、「運がよい、運が悪い」を決めるのは、他人ではなく自分自身にほかなりません。

今日は、皆さんの運命や人生を変えるかもしれない言葉をお伝えします。私は、この言葉で、運が開けたと思っています。大リーグの松井選手も高校時代にこの言葉に出合ったそうです。それはヒンドゥー教の教えで、次のようなものです。

心が変われば態度が変わる。

態度が変われば行動が変わる。

行動が変われば習慣が変わる。

習慣が変われば人格が変わる。

人格が変われば運命が変わる。

運命が変われば人生が変わる。

「心が変われば」を「心がけを変えれば」としたほうが分かりやすいかもしれませんが、心がけ一つで運命も人生も変えられるということです。この教えを聞いて、「風が吹けば桶屋がもうかる」のように感じる人がいるかもしれませんが、ちょっとした心がけで、すべてが変わるのです。

後ろ向きな人生では、何をするにも楽しくありません。私は何事も前向きに行こうと心がけています。前向きな生活は明るく活力がみなぎり、仕事も遊びも充実したものになります。何事も前向きに取り組めばストレスを感じることもありません。職場も仕事も楽しいものになります。

そして、行動や習慣がよい方向に変われば、しめたものです。皆さんの運はますますよい方向に変わります。今日がその初日です。今日も前向きに頑張ってください。